

# 令和6年度事業報告

## 1. 新庄土地改良区の状況

(1)受益面積 3,041.8ha (2)組合員数 1,504人

## 2. 各事業の実施状況

### (1) 基幹水利施設管理事業(清水地区)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:179,640千円
- ◇ 負担割合:国(30%) 県(40%) 市(10%) 区(20%)
- ◇ 対象施設:清水揚水機場、駒場頭首工、  
国営第1号幹線用水路上流部等

### (2) 基幹水利施設管理事業(小月野地区)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:27,260千円
- ◇ 負担割合:国(30%) 県(40%) 市(10%) 区(20%)
- ◇ 対象施設:小月野揚水機場

### (3) 水利施設管理強化事業

- ◇ 事業主体:新庄市 ◇ 事業費:26,100千円
- ◇ 負担割合:国(18.75%) 県(9.375%) 市(9.375%) 区(62.5%)
- ◇ 対象施設:(1)(2)以外の国営幹線用水路、県営排水路、  
県営揚水機場、中央管理センター等

### (4) 県営農業競争力強化農地整備事業(中山間地域型)(高壇地区)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:30,000千円
- ◇ 負担割合:国(55%) 県(27.5%) 市(10%)、地元(7.5%)

### (5) 県営農業競争力強化農地整備事業(経営体育成型)(鶴の子地区)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:375,000千円
- ◇ 負担割合:国(55%) 県(27.5%) 市(10%) 地元(7.5%)

### (6) 県営水利施設等保全高度化事業(基幹水利施設保全型)

- ◇ 事業主体:新庄土地改良区 ◇ 事業費:26,000千円
- ◇ 負担割合:国(50%) 県(29%) 市(14%) 区(7%)

### (7) 県営農村地域防災減災事業(ため池整備事業)(小泉ため池)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:200,000千円
- ◇ 負担割合:全額国費

### (8) 県営農村地域防災減災事業(ため池整備事業)(吉沢大堤)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:210,000千円
- ◇ 負担割合:全額国費

### (9) 県営農村地域防災減災事業(ため池整備事業)(堤沢)

- ◇ 事業主体:山形県 ◇ 事業費:10,000千円
- ◇ 負担割合:全額国費

### (10) 新庄土地改良区単独維持管理事業

- ◇ 事業主体:新庄土地改良区 ◇ 事業費:29,280千円
- ◇ 負担割合:区(100%)

## 3. その他の事業及び取り組みについて

### (1) 新庄市消流雪用水事業

- ◇ 1月までは暖冬少雪傾向で、市街地北部地域は指首野川の自流量が比較的豊富であり、金沢・松本等の南部地域への送水が主となった。  
12月23日～2月28日までの68日間の内56日間、朝昼晩の1日計6時間、毎秒0.3～0.8m<sup>3</sup>(総量は前年度の47.8%の約 602,040 m<sup>3</sup>)を通水し、新庄市街地の排雪対策に貢献した。

### (2) イバラトミヨの保全活動等

- ◇ 明倫学園4年生、野中・中川原集落と連携し、夏のイバラトミヨ塾を開催し、地域一帯となった絶滅危惧種イバラトミヨの保全活動を実施した。



草刈り風景



清水揚水機場No.3ポンプ修繕業務



堤沢ため池監視システム設備工事



31号分水ユニフロー弁分解点検



イバラトミヨ塾